回復期リハビリテーション病院 入院までの流れ

目的:急性期病院からのスムーズな受け入れ態勢の構築と安心して退院できるよう、

在宅生活に主軸をおいたリハビリテーション、看護、栄養、退院支援体制の充実を図る。

入院までの流れ (受け入れ態勢:迅速かつ柔軟であることを念頭に置く)

電話または、FAX、

オープンチャットシステムにて転院相談



判定に必要な情報確認



判定会議



入院・紹介先への転院日の連絡

基幹病院への回診

・調整

転院日 確定の連絡

紹介先へ予約票をFAX

入院

• 豊田市内の基幹病院

毎週(月・水・金)

• 入院可否の判定

- その他
- (・診療情報提供書・薬剤情報・看護サマリー・検査データ・社会背景など)
- 病態
- 検査データ/薬剤情報/既往歴/処置の有無
- ・食事(アレルギーなど)/本人、家族の希望
- ・家族情報/介護状況/個室希望の有無 など
 - ◎受け入れ可能
 - ・ 回復期対象病名であること
 - 2-3時間のリハビリ可能なこと
 - ・リハビリを必要としている疾患 ※医師の判断
 - ◎受け入れが難しい例
 - ターミナル/看取り
 - 中心静脈を行っている
 - ・ 呼吸不全が強い/人工呼吸器を使用している
 - 抗がん治療が必要(治療内容による)
 - ・輸血が必要な患者/透析が必要な患者
- ≪日程調整・病室の調整≫
- 男性部屋、女性部屋、個室等の調整確認
- ≪紹介先への転院日の連絡≫
- ※入院までの目安※・病態安定後、1週間以内
- 連携看護師

(事前情報と変化があった場合)